

学校司書のおすすめ本

中学校版 No.1

松阪図書館 学校読書室支援センター発行

📖『植物図鑑』

有川浩 // 著 角川書店 (913 ア)

「お嬢さん、よかったら俺を拾ってくれませんか。」
ひょんなことから、植物オタクなイケメンを拾ったさやか。
風変わりな同居生活が始まる。とってもおいしい恋愛小説🍷
野草を見る目が変わります!! 道草料理のレシピ付き。

(いちかわ)

📖『かもめ食堂』

群ようこ // 著 幻冬舎 (913 ム)

フィンランドのヘルシンキで「かもめ食堂」を始めたサチエ。しかしお客は全く来ず。そんな中、訳ありなミドリやマサコも手伝うことになり……。ささやかな日常を積み重ねる大切さを描いた心温まる作品。読み終わったら、あなたもきっとおにぎりやシナモンロールが食べたくなる! フィンランドに行きたくなる! 映画化もされています。

(にわ)

📖『しずかな魔女』

市川朔久子 // 著 岩崎書店 (913 イ)

わたしは毎日、図書館に通っている。司書の「^{ふかつ}深津さん」が、お守りだと言って、〈しずかな子は魔女に向いている〉と教えてくれたけど、一体どういう意味だろう?

本のタイトル? 図書館内を探したけれど見あたらない。

「深津さん」に聞いてみようかな?

レファレンス? 本を探してくれるんだ——。

2週間以上たった、夏休みが始まる前日、初めてのレファレンスで受け取った『本』は大型の茶封筒に入った、白い紙の束だった。

(よしあら)

📖『世界のはての少年』

ジエラルド・J・マクナット // 著 東京創元社 (933 マ)

夏の間、鳥を狩りに無人島に渡った12人。いつまでたっても迎えの船はやってこない。なぜ? どうして?

それよりも、今は生きのびろ!

(つぼうち)

本といっしょに
おうち時間をたのしもう♪

